

図書館企画の「BOOK HUNTING(学生選書ツアー)」 で書店を探検、お気に入りの書籍を紹介

2020年2月3日(月)、名古屋市中区の丸善名古屋本店で実施された「第21回 BOOK HUNTING」に、経済・経営・法学部の8名の学生が参加しました。

学生が直接書店を訪れ、図書館に備えて欲しい書籍を選書するこの企画。学生たちは、選書の予算や図書館に充実させて欲しい書籍の分野などについてアンケート調査を行い、自分が選んだ本の紹介文や参加動機などをレポートして提出しました。



オススメ「演劇やろうよ!」を手に(前列中央:平井さん)

図書館を訪れる新規本の紹介とともに展示コーナー「BOOK HUNTINGの本棚」が設けられ、選書した学生たちが選書した書籍が展示されています。

Voice 演劇の楽しさをみんなに伝えたくて

自分が読みたい本が大学の図書館になかったので、「BOOK HUNTING」に参加しようと思いました。時間をかけ、大きな店舗の膨大な書棚から自分の探し求め

ていた本を発見した時はとても嬉しく、また自分の選んだ本が「BOOK HUNTINGの本棚」に並ぶことを想像し高揚感に包まれました。本棚にはさまざまなジャンルの本が配置されています。学生が興味を示した本ばかりなので、積極的に図書館を訪れ楽しんでいます。

経済学部2年 平井樹さん 清林館高等学校(愛知県)出身

オンライン・LIVE配信 第3回全国大学生俳句選手権大会 「大同メタル工業賞」受賞

犬山城下町にゆかりのある女流俳人・鈴木しづ子さんの顕彰記念事業として、本学が後援する「第3回 全国大学生俳句選手権大会」が開催されました。

過去2回は犬山市内の会場で開催されていましたが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月5日(土)14時45分からオンライン・LIVE配信での開催になり、全国の公募の中から予選を勝ち抜いた最終選考6チームが、俳句と俳句を題材にした演劇や書道パフォーマンスで競いました。経営学部4年の大倉真千子さんと加藤絢子さんは、俳句の部に2年連続のエントリー。「炎天下 洗い替えなし リクルート」で、大同メタル工業賞に選ばされました。



経営学部4年 大倉真千子さん(左) 愛知県立中村高等学校出身
経営学部4年 加藤絢子さん(右) 愛知県立小牧南高等学校出身

学校法人市邨学園教育研究充実寄附金のお願いについて

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より一層厳しさを増す私学を取り巻く環境を踏まえまして、114年積み上げて参りました教育・研究活動の益々の振興充実をはかるべく、「学校法人市邨学園教育研究充実寄附金」(任意)を募集いたします。

趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお申し出いただける場合、またご不明の点などありましたら、右記までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、本法人は、特定公益増進法人の認定に加え、税額控除

対象法人の認定を受けました。これにより、個人の方のご寄附については、確定申告時に税額控除と所得控除の2つの制度から、より所得税の減税効果が大きい制度を選択することが可能となります。

寄附金に関する照会・連絡先

学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当)
TEL 052-853-0047(代表)

MOS世界学生大会2020 入賞者表彰で本学の学生3名が選ばれる

MOS世界学生大会2020は、MOS(マイクロソフト オフィス スペシャリスト)を通して、社会人として必要なスキルを身につけ、卒業後に国際的な活躍ができる人材育成を目的として開催される世界規模のパソコン大会です。今回は日本全国から、延べ36,000人を超える学生のエントリーがあり、一次選考の結果、各部門の入賞者が発表されました。本学からは3部門に3名が入賞。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から表彰式は中止となり、後日郵送にて、表彰状を受け取りました。

本学ではMOSの学習・資格取得を推進しており、教育体系に組み込むとともに、学内情報センターに受験会場を常設して、学生が受験できる環境を整えています。

MOS世界学生大会2020 部門別入賞者

Word & Excel

法学部2年
新美 綾乃さん

PowerPoint

法学部3年 加藤 廣大さん
経営学部2年 山田 和輝さん

Voice 真摯に取り組む姿勢が結果に繋がる

自分自身が積み重ねてきた学びの成果を、こうして表彰いただけたことを嬉しく思います。MOS試験に向けた学びの中で私が心がけていたのは、「わからないところ、できないところをそのままにしておかない」という姿勢でした。この取り組み方が、今回の結果に繋がったという確かな実感があります。これから始まる就職活動や、その先にある社会人としての生活の中でも、こうした姿勢を大切にしていきたいと思っています。

法学部3年 加藤廣大さん 名古屋市立北高等学校出身

MEIKEI



コロナ禍で「名古屋市消費生活フェア☆2020」オンライン展示会が1月18日配信スタート!

2021年1月30日(土)、「名古屋市消費生活フェア☆2020」パネル展示会が開催され「エコホテル」をテーマに経済学部学生研究室が出演しました。「オンライン展示会」と合わせたコロナ禍での活動は容易ではなく、短期間で中身の濃い活動になりました。新入生もホテル従業員へのヒアリングなど「エコ活動調査」に積極的に参加し、「エコホテルに泊まる=エシカル消費」環境に配慮した取り組みへの関心を高める活動の一翼を担うことができました。

Voice 「エコホテル」への関心を高める

今年度も「エコホテル」をテーマに活動しました。昨年度は日本全国や世界のエコホテルがどんな環境に配慮した取り組みを行っているか調査しましたが、今年度は犬山市のホテルに焦点を絞り、ホテル内でどんなエコ活動が行われているかを調査しました。

コロナ感染拡大により活動が滞ることもありましたが何とかカタチにすることができました。

経済学部学生研究室●経済学部3年 加納大地さん
北海道立富良野高等学校出身



犬山商工会議所・犬山市役所と共同で「犬山市観光消費動向調査」インタビュー&アンケート調査 調査報告を兼ねて犬山キャスタ催事スペースで「ポスター掲示&報告会」



2020年2月10日(月)から14日(金)、犬山キャスタ地階の催事スペースにおいて犬山市観光消費動向とエシカル消費に関する調査結果報告を実施。10日の午後には分析を担当した3年生※が調査報告の解説を担当。来店されたお客様に向一連の活動報告と解説を行いました。※実施時は3年生(現在は4年生)

今回の調査報告は、2019年11月16日(土)から18日(月)に本学学生92名が犬山を訪れた約1,000名の観光客を対象にインタビュー&アンケートを実施。調査結果を経済学部のゼミナールで分析しました。また、経済学部の学生研究室・地域政策チームが「名古屋市消費生活フェア☆2019」で報告した内容を改訂版にまとめた「エシカル消費調査」を同時展示。大学PRコーナーにも多くのお客様にお立ち寄りいただきました。



解説者として「報告会」に参加した6名
トを実施。調査結果を経済学部のゼミナールで分析しました。また、経済学部の学生研究室・地域政策チームが「名古屋市消費生活フェア☆2019」で報告した内容を改訂版にまとめた「エシカル消費調査」を同時展示。大学PRコーナーにも多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

Voice 観光スポットのプロデュースを考えてみる

今回「犬山市観光消費動向調査」の取り組みを通じて、万人受けしそうな観光スポットのプロデュースは難しく、情報発信する方法を選んでターゲットを絞ることの重要性を感じました。

また、リトルワールドが展開しているインパクトのあるキャッチコピーのように、他の観光地との差別化を図ることも必要だと気がつきました。

経済学部4年 渡辺歓太さん
岐阜県立東濃実業高等学校出身



友人づくりのための積極的な課外活動「徳川美術館」や「博物館明治村」など愛知の名所を巡る

法学部では2020年度の新入生を対象に多くの行事を実施しました。4月の大学見学や小牧山散策、9月のバーベキュー、10月にはリトルワールド・明治村でのグループ活動※、そして11月の徳川美術館の見学です。



「徳川美術館」四辻教授の特別講義



「食を共にして友情を深めよう」B.B.Q. 大会



▲古地図を熱心に観察する学生たち
▲模造刀で刀の構造を教えてもらった



▲リトルワールド・明治村以外は一部のゼミのみで実施しました。

小牧ジュニアセミナー 表現について知ろう「文字以外の表現で遊ぼう」

小学生を対象に、味岡市民センターで小牧ジュニアセミナーの講座を開催しました。コロナ禍のため、募集人数を減らし、消毒・マスク着用での開催となりました。第1回は2020年11月29日(日)に「ピクトグラムについて知ろう」を行いました。生活中にあるピクトグラムについて知り、一生懸命考えて自分のピクトグラムを作り「キラキラ万華鏡」を完成させました。

第2回は、12月13日(日)に大学生と一緒にフィンガーペイントで



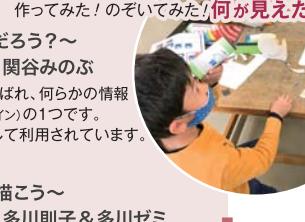
共同作品「気球」「クリスマスツリー」「かまくら」と個性あふれる作品を手にみんなで記念撮影



自分なりのピクトグラムを作り「キラキラ万華鏡」を完成させよう!



「ピクトグラムについて知ろう」作ってみた!のぞいてみた!何が見えた?



「フィンガーペイント」~指や手を使って、思い思いに自由に描こう~

●人間生活科学部 教育保育学科教授 関谷みのぶ
※ピクトグラムは「絵文字」「絵単語」など呼ばれ、何らかの情報や注意を示すために表示される視覚記号(サイン)の1つです。
誰が見てでも意味がわかるデザインとして利用されています。

●人間生活科学部 教育保育学科教授 多川則子&多川ゼミ

コーミ株式会社の3種のソース(いずれか)を使った「おうちでつくる簡単レシピ」の提案

2020年の3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大により、学校が休校となり自宅で過ごすことを余儀なくされた子どもたち。また、家庭においても、外食を控え自宅で調理する機会が増えています。管理栄養学科の倉橋ゼミの3年生7名は、コーミ株式会社、犬山商工会議所と連携して、コーミから提供していただいた3種のソース(オイスター・ソース・賀沢リコピン食塩無添加ケチャップ・国産野菜でつくったところのある中濃ソース)を使った「おうちでつくる簡単レシピ」を提案することにしました。前期は、全てオンライン授業で、いつ



保浦さんのプレゼンテーション
(左端)

もなら同じ場所で調理し、試食し意見交換をしながらレシピをブラッシュアップしていくますが、画面を通しての作業はもどかしさや不安が多かったようです。しかし次第にその状況にも慣れ、柔軟な対応や判断力も備わり、9月30日(水)にはコーミ株式会社、犬山商工会議所に加え、犬山市健康福祉部・犬山市教育委員会の皆さんとの前で、対面によるプレゼンテーションを実施しました。学生たちは緊張もしたようですが、商品のアピールやレシピの特徴などを堂々とした発表に今後の展開についても楽しみの多い活動になりました。

Voice

自信へつながるプレゼンテーション

今まで多方面の方々へのプレゼンテーションは経験がなく、特にレシピカードの作成は初めてで不安でいっぱいでしたが、ゼミを通してアドバイスを受け改善点も明確になり自分の言葉として伝えることができました。質疑応答も落ち着いてできたので、個人的にもゼミ全体としても満足できる良い経験になりました。

人間生活科学部 管理栄養学科3年 保浦愛花さん
愛知県立犬山南高等学校出身



企業と学生が協働「かがやけ☆あいちサスティナ研究所2020」2019年に続き栄誉ある受賞

あいちの人づくりプロジェクト「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」は、未来の愛知の担い手となる学生が、グローバルな視点を持ち継続的なエコアクションを実施することができるよう、愛知県が立ち上げたプロジェクトです。

8月の開所式以降、企業から提示された環境課題に現場調査や企業担当者とのディスカッションを重ね、まとめあげた解決策をプレゼンテーションする「成果発表会・修了式」が2020年12月13日(日)、愛知学院大学(名城公園キャンパス)で開催されました。5ヶ月にわたり課題研究に取り組んだ大倉さんと江間さんは「チーム東レ」として最優秀賞に次ぐ「かがやき賞」を受賞しました。



プレゼンをする「チーム・東レ」 「オリジナルコンポスター」を紹介

課題

チーム東レ株式会社(東海工場)
チームリーダー●大倉真千子さん
持続可能な自然共生社会の実現に向けた取り組みを検討せよ



経営学部4年 大倉真千子さん(左)
愛知県立中村高等学校出身
法学部3年 江間俊太朗さん(右)
愛知啓成高等学校(愛知県)出身

ビオトープ完成後

かがやき賞 チーム・東レ

「かがやき賞」受賞 県知事から表彰を受ける

【工場地帯の生き物にビオトープによる快適な暮らしをみんなで!】
「東レ・東海工場の新しい価値を生み出す」工場緑地を質の高い緑地(ビオトープ)へ
ビオトープを作ることで、生物多様性を生み出し、生き物の住みやすい環境を整える

[大人向けプログラム] ビオトープ健康診断…ビオトープの維持・継続的な管理のために
生息・生育している昆虫や鳥、植物などの生物や石の調査を実施
[子ども向けプログラム] 花をスケッチして野菜を想像しよう…何の野菜の花かを予測(クイズ)
10年後、スケッチが制作者の手元に届く仕組みを構築し、「環境活動」への関心につなげる



がくせい noActivity 短期留学

毎日積極的に英語のシャワーを浴びた「カナダ短期留学」 ヒアリングにも自信が持てるように…

2020年2月24日(月)から約1ヶ月にわたるカナダ短期留学を経験。終盤は、コロナウイルス拡大の影響を受け、予定を3日ほど繰り上げて帰国することになりましたが、語学学校での授業は発音&イントネーション、文法の基礎をしっかりと学べ、とても有意義な時間を過ごすことができました。1つのテーマに対して内容を深め、ストーリーを組み立て文章を紡ぎながら、さらにクラスメイトとペアを組んで討論する。はじめは苦手に感じた課題でしたが、生徒が主体で進められるこれらの授業は、みんな積極的に発言し、やりがいを感じるようになりました。英語のシャワーを毎日浴びることでヒアリングの力がついたように感じています。



モダンな椅子が並ぶ「休息スペース」



教室の窓から見えるモントリオールの冬景色

カナダ モントリオールの住人は、多民族であるにも関わらず気さくで親切な人ばかり、それは日常生活の中でもたくさん感じました。

帰国して随分経過ましたが、7月にはオンラインで「わたしが見てきたリアルなカナダ」と題して留学報告・発表会が行われました。カナダでの生活を振り返る良い機会になり、今後も英語にふれるチャンスを積極的に活用し、英語力を磨きたいと思います。

人間生活科学部 管理栄養学科2年 稲井亜美花さん
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



雪山でのアクティビティ
都心の間近で自然が共存



名経 Hot news 2021年6月 1号館が生まれ変わります!

学生ファーストなキャンパスへ向け 犬山キャンパスのリノベーション進行中

現在1号館のリノベーションを行っており、急ピッチで仕上げの工事を進めています。2021年6月には生まれ変わった1号館をお披露目できる予定です。新しい1号館には学生が主体的に学びを進める場(ラーニングコーナー等)や綺麗な共用空間が整備され、学生・教職員が快適に過ごせる空間となっています。1号館のリニューアルを皮切りに、本学の理念と新しい教育スタイルに適合したキャンパスマリニューアルを加速させていきます。



「誰もが使いやすい」にこだわって設計された清潔で明るいトイレスペース



本館講堂よりリルバーを移設し
過去との調和を意識した大講義室



愛知県産材を使用し環境にも配慮した外壁
木材を使用することで
コミュニケーションスペースに
ぬくもりを演出

就職内定 サービス

面接で、笑顔の受け答えを心がける

就職活動で重視したことは、勤務地などの労働条件です。「地元で働きたい」という思いが強く、JA尾張中央は土日祝日が休みで、仕事もプライベートも充実できると思ったことが決め手になりました。面接で気をつけたことは話し方。どの企業でも聞かれる自己PRなどの質問は、事前に丸暗記するのではなく、使いたい言葉・言いたいと思った言葉だけを覚え、文章は考えずに挑みました。そうすることで棒読みにもなることもありませんでした。また、今年は面接でのマスク着用が必須でしたので、笑顔で受け答えすることを心がけました。

●尾張中央農業協同組合

経済学部4年 大川飛祐さん
愛知県立春日井東高等学校出身



就職内定 金融・保険

セミナーや選考会にも積極的に参加

この度、岐阜信用金庫から内定をいただきました。以前から就職先は金融系企業と考えていたので、希望が叶い嬉しく思います。

実際の就職活動は、秋のインターンシップを皮切りにセミナーや選考会に参加。人事部の方々と話すうちに、学生一人ひとりに親身に寄り添う姿勢に惹かれ、「入庫したい」という意欲が高まりました。

入庫後は、人事部の方々や職場の先輩のように、お客様に親身に寄り添い、お客様がより豊かな生活を送るためにお手伝いに尽力したいと思っています。

●岐阜信用金庫

経営学部4年 加藤綺子さん
愛知県立小牧南高等学校出身



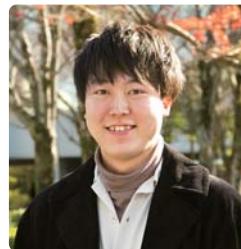
就職内定 金融・保険

インターンシップや説明会で自分を印象づける

自分で知つていただけたことが決め手になった就職活動でした。2年生で参加したインターンシップで印象を残し、後の説明会でも担当者にお会いする度に挨拶をし、印象づけることができました。また、早期に準備・対策を行うことで、今年のようにイレギュラーな就職活動状況でも柔軟に対応できました。面接練習や履歴書添削などキャリアセンターの方と共に、就職活動を乗り越えたことが内定に繋がりました。今後は、お客様には真摯な姿勢を心掛け、選んでいただいた企業に尽力し、恩返しをしていきたいと考えています。

●株式会社大光銀行

法学部4年 池田拓海さん
新潟県立新井高等学校出身



就職内定 サービス

焦らず、納得がいくまで行動する

私は、興味を持った企業のインターンシップや説明会にできる限り参加し、自己分析に時間をかけ就職活動に取り組みました。企業を知り、さまざまな人と交流していく中で、考え方や価値観、働く上での優先順位などが日々変化していました。インターンシップや説明会では、実際に社員の方とお話しをする機会があり、他大学の学生とも交流でき、とても刺激を受けました。就職活動は人それぞれ違いますし、正解もないと思うので、時間や手間がかかったとしても、焦らず納得のいくまで考えて行動し続けることが大切だと思いました。

●総合警備保障株式会社

経済学部4年 佐藤真理さん
岐阜県立加茂高等学校出身



就職内定 サービス

周りのサポートで、希望企業に合格

学内合同企業説明会を機に就職活動を開始。同時に新型コロナウイルスの感染が拡大はじめ、リモートでの説明会や面接に切り替わり不安を抱えての就職活動でしたが、キャリアセンターの方々が親身になってサポートしてくださいり、メンタルな部分でも支えていただきました。さまざまな企業にコンタクトを取り、希望する企業から内定をいただけてとても嬉しく思います。コロナ禍の就職活動を経験し、何事も恐れず自分らしく頑張っていこうという気持ちになりました。

●株式会社 ABC Cooking Studio

人間生活科学部 管理栄養学科4年 梅田汐音さん
中部大学春日丘高等学校(愛知県)出身



就職内定 医療・福祉

早めの就職活動で、夢を叶える

子どもと関わる仕事に就きたいと、保育園・幼稚園に絞って就職活動を行いました。保育園や幼稚園の栄養士は募集人数が少なく、なかなか見つかりませんでしたが、情報収集は怠らないようにしていました。4年生は国家試験の勉強に集中しようと、3年生の夏前から活動を開始。キャリアセンターの方に履歴書の書き方や面接の練習を指導していただき、余裕も生まれました。幼い頃からの夢が叶えられたので、これからも向上心を持つて仕事に取り組んでいきたいと思います。



●深広福祉会 鶴保育園(栄養士)

人間生活科学部 管理栄養学科4年 井口佳奈さん
岐阜女子高等学校(岐阜県)出身

就職内定 地方公務員

子どもたちの可能性を広げる先生に

公立小学校の教員を目指し、「教員採用試験対策」を受講。先生方は、どんな悩みや要望にも、時間を惜しまことなく思いを受け止め、解決への道を共に考えてくださいました。また、面接や模擬授業など、実践的な試験対策についても指導していただきたので、落ち着いて試験に向き合うことができ、合格できました。

名経で積み上げてきた多くの経験や学びを伝え、子どもの可能性を最大限に広げられる先生になろうと思います。

●富山県公立小学校教員

人間生活科学部 教育保育学科4年 石垣風海さん
沖縄尚学高等学校(沖縄県)出身



就職内定 地方公務員

名経だから手にできた「公務員」という職業

もともと長く働きやすい環境が整っている保育士が目標で、公務員採用試験は必須。日々の授業や大学祭「きっずばれっと」の活動で培った知識と経験を筆記・実技試験に活かし、公務員試験直前指導で先生方との模擬面接や学生同士で実技試験の練習を重ねた結果、自身の強みや弱みもしっかりと把握でき、試験当日も自信を持って臨むことができました。学生から先生へ。子どもたちと感動を分かち合い、自身も成長していけたらと思います。



●犬山市役所(保育職)

人間生活科学部 教育保育学科4年 勝野紗水さん
愛知県立守山高等学校出身

2020年度 公務員採用試験合格実績(2020年12月現在)

小学校教諭	愛知県教育委員会 1名	富山県教育委員会 2名
	岐阜県教育委員会 1名	神奈川県教育委員会 1名
三重県教育委員会 1名	千葉県教育委員会 1名	
公務員(保育職)	犬山市役所 3名	春日井市役所 2名
	岡崎市役所 1名	多治見市役所 1名

既卒生を含む

就職内定 運輸

自分をどう活かせるのかを考える

私は人や社会にダイレクトに貢献できる鉄道業界に興味を持ち、中でも民間企業でありながら国に影響する大きな事ができるJR東海を志望しました。面接では、あらかじめ話したいことをノートに書き、それを頭に入れてから、自分の言葉で伝えるよう心がけました。内定をもらうにはその企業を深く知り、また自分自身の強みを理解して、それを企業でどう活かせるのかを伝えることが大切だと思います!

この状況での就活は大変だと思いますが、後輩の皆さんもあきらめず、自分の将来に妥協しないでください。

●東海旅客鉄道株式会社

法学部4年 山下友理恵さん
星城高等学校(愛知県)出身



インターンシップ サービス

日本での働き方やマナーが身につきました

私は、名古屋中公共職業安定所で5日間のインターンシップに参加し、さまざまな部署や関連施設を見学し、受付や翻訳業務などを体験しました。インターンシップを通じ、留学生が日本で就職するために必要な日本語能力やコミュニケーション能力、専門知識をより深く理解できたと思います。また、自分の強みや弱みを知り、日本での働き方や社会人として必要なマナーも身につきました。これから始まる就職活動にも必ず役立つと思います。

●名古屋中公共職業安定所

(名古屋外国人雇用サービスセンター)



インターンシップ サービス

わかりやすく教えていただいたことに感謝

私は、会計事務所のインターンシップに参加し、会計業務全般を体験させていただきました。わからないことがあると、社員の方々がどう対応すればよいかを理解できるまで丁寧に教えてくださいました。

新型コロナウイルス感染症が流行する中、インターンシップ参加には少し不安がありました。しかし、事務所内では人と人との間隔を空けて作業するなど感染防止対策がしっかりと行われており、集中して業務に取り組むことができました。



●株式会社覚王山総研

経営学部2年 杉山紗弥花さん
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身